

各 位

代表者名 代表取締役社長 荒木 喜貴

会 社 名 AHCグループ株式会社

(コード番号:7083 東証グロース)

問 合 せ 先 取締役 経営管理本部長 武藤 輝一

(TEL 03-6240-9550)

2023年11月期 第2四半期(累計)の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

2023年1月17日に公表いたしました2023年11月期第2四半期(累計)の業績予想と本日公表いたしました実績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年11月期第2四半期(累計)業績予想値と実績との差異

(1) 2023年11月期 第2四半期累計連結業績予想と実績との差異(2022年12月1日~2023年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 2,929	百万円 △63	百万円 △69	百万円 △57	円 銭 △27.38
実績値(B)	2,843	△103	△82	△64	△30. 97
増減額(B-A)	△86	△40	△12	△7	
増減率(%)	△2.9%	_	_	_	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年11月第2四半期)	2, 318	△111	△103	△84	△40. 58

(2) 2023年11月期第2四半期累計個別業績予想と実績との差異(2022年12月1日~2023年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,613	百万円 △54	百万円 △59	百万円 △44	円 銭 △21.14
実績値(B)	1,607	△31	△23	△18	△8. 74
増減額(B-A)	△ 5	22	35	25	
増減率(%)	△0.3%	_	_	_	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年11月第2四半期)	1, 286	△73	△68	△60	△29. 00

2. 差異の理由

(1) 2023年11月期第2四半期累計連結業績予想と実績との差異

福祉・介護事業では新型コロナウイルスやインフルエンザ等による施設利用のキャンセルが想定を上回りました。福祉事業では利用者数が予想に対し2.2%減少したため、売上高が2.6%減少、介護事業では利用者数が予想に対し9.8%減少したため、売上高が8.9%減少となりました。一方で、外食事業では、既存店舗の客数が予想に対し8.8%増加、加工・物流センターの取引量が増加したことにより、売上高が6.8%増加しましたが、全体としては予想数値を下回る結果となりました。

営業利益につきましては、人件費や食材費、消耗品費等の営業費用の使用は想定よりも減少している ものの、売上高の減少が大きく影響し、予想数値を下回る結果となりました。

経常利益につきましては、給付金等を23百万円計上したものの、予想数値を下回る結果となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、減損損失を3百万円計上したため、予想数値を 下回る結果となりました。

(2) 2023年11月期 第2四半期累計個別業績予想と実績との差異

連結業績予想の差異の理由と同様、福祉事業では施設利用のキャンセルが想定を上回り、利用者数が計画に対し1.8%減少したこと、有資格者の採用が想定より遅れたため、売上高は3.2%の減少となりました。また、外食事業では既存店舗の客数が予想に対し8.8%増加したことにより、売上高は11.3%の増加となりましたが、全体としては予想数値を若干下回る結果となりました。

営業利益につきましては、福祉事業にて人件費や食材費、消耗品費等の営業費用の使用を抑えられたこと、外食事業で想定よりも売上高が増加したことにより、予想数値を上回る結果となりました。

経常利益につきましては、給付金等を7百万円計上したため、予想数値を上回る結果となりました。 四半期純利益につきましては、前記理由により予想値を上回る結果となりました。

以上